

事務事業名	市道三日市新市線道路改良事業	所属部	建設部	所属課	建設工務課	
総合計画体系	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉	所属G	公共土木G	課長名	松村直樹
	施策名	〈12〉道路の整備	担当者名	内田慎二	電話番号	0854-40-1063
	目的: 対 象	市民	意図	市内及び市外へ安全で便利に移動できる。	(内線)	2471
	基本事業名	〈034〉道路の新設・改良	予算科目	会計: 款: 大事業: 大事業名: 0: 1: 4: 0: 0: 3 項: 目: 中事業: 中事業名: 1: 0: 1: 5: 0: 3 業名: 市道道路整備事業		
目的: 対 象	道路利用者	意図	安全で便利に移動できる。		起債道路整備事業	

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
本路線は幅員が3mと狭く、車両の離合が困難である。本事業で局部改良により狭隘箇所を解消を図る。
全延長 44m 幅員 5m

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	R2年度実績(R2年度に行った主な活動)	R3年度計画(R3年度に計画する主な活動)			
		・道路改良工事 ・用地費 ・補償費	令和2年度事業完了			
	② 活動指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	ア 整備延長	m			44	
	イ 供用延長(累計)	m			44	
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	市道及び市道利用者	ア 整備計画延長	m			44	
		イ					
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)	
道路利用者の利便性を高め、住民生活の向上を図る。	ア 整備率(供用延長/整備計画延長)	%			100.0		
	イ						
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳(2年度決算)	② コストの推移	単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)
【工事請負費】 4,932千円 【公有財産購入費】 1名 1,345千円 【補償費】 1名 776千円 計 7,053千円	事業費	国庫支出金	千円			
【地方債】合併特別債		県支出金	千円			
		地方債	千円			6,700
		その他	千円			
		一般財源	千円			353
		事業費計(A)	千円			7,053
		正規職員従事人数	人			1
	延べ業務時間	時間			150	
	人件費計(B)	千円			631	
	トータルコスト(A)+(B)	千円			7,684	

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
物価・人件費の上昇や消費税増税により、事業費が増加傾向にある。	施工に関し、河川管理者(国交省)との調整を図った。	通勤や買い物等の生活道路として局部改良(拡幅)が望まれていた。

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている *余地がある場合⇒	見直し余地があるとする理由
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である *余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である *余地がある場合⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 理由 交通量や受益状況から道路規格を決定しているため、向上の余地は無い。	
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響無 <input type="checkbox"/> 影響有 理由 令和2年度で完了したため	
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒(具体的な手段や類似事業名) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない 理由 令和2年度で完了したため	
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 令和2年度で完了したため	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 令和2年度で完了したため	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 理由 道路は不特定多数の市民が利用する施設であり、利用者を特定した受益負担は求められない。	
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果	② 1次評価結果の総括(根拠と理由)
	A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	令和2年度で完了し、目標は達成した。

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	② 改革・改善による期待成果																										
令和2年度完了により廃止とする。 今後も適正な維持管理を実施し利用者の安全を図る必要がある。	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">低下</th> <th>維持</th> <td></td> <td>×</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;"> 廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。 </p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下	維持		×		低下		×	×
				コスト																							
		削減	維持	増加																							
成果	向上																										
	維持			×																							
低下	維持		×																								
	低下		×	×																							